

JRTT公式YouTubeチャンネル「工事記録映像」 一般公開

～難工事に果敢に挑んだ技術者たちの物語が今甦ります～

当機構の前身である日本鉄道建設公団の工事記録映像など、これまで公開されていなかった技術者たちの物語を公開し、現在建設中の路線はもちろんのこと、これまで手掛けてきた路線についてもご紹介します。

青函トンネル工事 ※青函トンネルで培った技術力が現在の鉄道建設事業に受け継がれています。



◆JRTT公式YouTubeチャンネルについて

当機構では対外的な情報発信力の強化の一環として、本年8月に「青函トンネル」、9月に「東北新幹線 岩手一戸トンネル」、10月に「多摩川をわたる 沈埋トンネル」をそれぞれJRTT公式YouTubeチャンネルにて公開しました。

YouTube動画の制作は令和元年度から開始し、当機構の主な事業概要紹介の他、普段目にするのできない建設中の工事の様子や新幹線の建設現場で活躍する特殊な工事用機械など、令和2年度末までに累計17本のYouTube動画の制作を行ってきました。

◆青函トンネルについて

青函トンネルは、津軽海峡を横断し、本州と北海道を結ぶ延長53・85kmの長大海底トンネルです。昭和29年に発生した台風により青函連絡船洞爺丸水没という世界的にも大きな海難事故を契機として建設が促進されました。海底部の掘削では4度の大出水事故による水没の危機をはじめ、難工事の連続でしたが、さまざまな技術開発や工事関係者の努力と奮闘の末、昭和58年1月に先進導坑が貫通し、本州と北海道が陸続きになりました。

昭和60年3月には海峡中央部に本杭が貫通、その後、昭和61年9月にレール敷設が完了し、本州と北海道が鉄路でつながりました。そして昭和63年3月に津軽海峡線として開業しました。

◆岩手一戸トンネルについて

岩手一戸トンネルは、平成14年に開業した東北新幹線（盛岡・八戸間）における長さ25・8km（当時陸上トンネルで世界最長記録）の鉄道トンネルです。地質が複雑で、



本杭貫通式



先進導坑貫通式



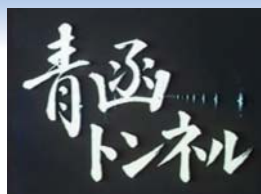
東北新幹線「はやて」出発式



電飛岬

▼JRTT 公式 YouTube はこちらをチェック!▼

【過去の工事記録】



■ 青函トンネル（通常版）



■ 東北新幹線 岩手一戸トンネル



■ 多摩川をわたる 沈埋トンネル



【現在建設中の新幹線】



■ 札幌へ向け進むトンネル掘削



■ 新北陸トンネル貫通



■ 2022年秋開業! 九州新幹線西九州ルート



数多くの断層が存在し、トンネル中間部の約5km間で国内有数の膨張性地山に遭遇し、これらを採掘時の計測結果から適切な支保パターンを決定する計測管理手法を確立して克服しました。これらの功績が認められ、平成12年に土木学会技術賞を受賞しました。

◆多摩川をわたる 沈埋トンネルについて

京葉線建設（当時）で施工された「羽田トンネル」の多摩川横断部分において「沈埋工法」が採用されました。

本工事は昭和42年12月に着工し、長さ80mもある沈埋函を合計6函つないで沈設しました。本格的な沈埋工法のトンネルとして、極軟弱地盤に挑み、沈埋工法による施工技術を開発しました。

◆今後の予定

当機構ではこれまで北海道・東北・上越・北陸・九州に新幹線を建設し開業させてきました。現在では北海道（新函館北斗・札幌間）、北陸（金沢・敦賀間）、九州（武雄温泉・長崎間）の新幹線建設等を推進しています。

今後さまざまなYouTube動画を公開してまいりますので、ぜひご期待ください。